

特別支援教育だより

令和8年5月 NO 1

知念小学校 校内支援委員会
特別支援教育コーディネーター
尾崎 優子

特別支援教育への転換

特殊教育から特別支援学級へ

○平成19年4月より、これまで「特殊教育」と呼ばれていたものが、支援の対象を広げ「特別支援教育」として大きく変わりました。

○これまでの特殊教育は障がいの種類や程度に応じて盲・聾・養護学校や特殊学級などの場で教育を行っていました。

○特別支援教育では、通常学級に在籍する軽度の発達障がい(ADS・LD・ADHDなど)を持った児童生徒を含めて一人ひとりのニーズに合わせた教育を行っていきます。

○学校内だけの教育ではなく医療や福祉、教育センターなどの医療機関とも連携しながら適切な支援を行っていきます。

知念小学校では

○特別支援教育コーディネーターを窓口として学校長を代表とする「校内支援委員会」で一人ひとりの児童に適切な支援を検討します

○支援の対象となった児童に対して、実態にあわせた支援を行っていきます

○保護者との教育相談を通して適切な支援を行います

○対象となる児童だけでなく、全児童に対して特別支援に関して教育を行います

特別支援教育の対象となる児童は？

○特別支援学級在籍児童

○通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童

子ども達に次のような気になる様子が見られませんか？

ささいなことでカッとなりやすく
トラブルが多い

まじめに学習している
のに、成績が伸びない

集中することが苦手

忘れ物が多く
注意も持続しにくい

相手の気持ちや立場を
考えるのが苦手

不器用で運動も苦手
動作もぎこちない

孤立していたり
いじめられたりしやすい

ケアレスミスが多く
作業が雑になる

冗談が通じにくく
よくトラブルをおこす



お子様の生活面や学習面で気になるところがある方は
担任または特別支援コーディネーターまでお気軽にご相談下さい

